

# Japan Fashion Week in Tokyo

## 『ドリフのファッション研究室』× JFW 緊急討議「極東発信：日本のファッション・ウィークどうするべき？」

このたび、業界内外からのさまざまな意見飛び交う中、今後日本のファッション・ウィークがどのような役割を担っていくことが可能か、繊維産業を背景にした日本の産業の一部として、また若者のカルチャーを牽引すべき文化として、この極東という立地でどのように文脈をつくり、発展的な未来を描いていけるのか？建設的な未来像を見いだしたく、当公開討議を企画いたしました。公開討議でいただいた皆様からのご意見やご質問も検証します。当企画は、基本的にはアパレル業界関係者むけの内容となっております。各社みなさまどうぞ奮ってご参加ください。なお、当日の内容はUstream放送する予定ですので、遠隔より議論にご参加いただくことも可能です。

発起人：デザイナー有志+NPO法人ドリフターズ・インターナショナル、一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構(JFW)

### 【VOL.1】

6月22日(火)18:00~20:00

テーマ『日本のファッション・ウィークの在り方と未来を描く』(仮題)

モデレーター：生駒芳子(フリーエディター)

パネリスト：佐々木香(common&sense)／南馬越一義(BEAMS)／松井智則(PR01.)／  
信田阿芸子(JFW国際ディレクター)

### 【VOL.2】

6月24日(木)18:00~20:00

テーマ『極東の見本市がどう魅力的たりえるか？』

モデレーター：小崎哲也(realtokyo)

パネリスト：金島隆弘(art fair tokyo)／丸岡ひろみ(tpam)／山田遊(デザインタイド)／信田阿芸子(JFW国際ディレクター)

### 【VOL.3】

6月25日(金)17:00~18:00 ※開催時間変更いたしました。当初予定しておりました後半の会は日を改めて開催いたします。

テーマ『日本のコレクションブランドをだれにどう伝えるか』

■モデレーター

市川重人(株式会社日本繊維新聞社 編集部)

■パネリスト

中井陽(社団法人共同通信社 編集局 文化部 記者)

小川真由美(産経新聞社 東京本社 編集局 文化部 記者)

赤間りか(織研新聞社 記者 トレンド面担当デスク)

---

◆料金：1回 1,000円(税込)

◆会場：「T's 渋谷フラッグ」渋谷区宇田川町33-6 Shibuya Flag 7・8F(H&Mのビルです)

◆予約方法：下記1~5を明記の上、

件名を「『ドリフのファッション研究室』×JFW 予約」とし、

[operation@jfw.jp](mailto:operation@jfw.jp) までメールにてご予約ください。

- 1) お名前
- 2) ご希望の回
- 3) 人数
- 4) 緊急連絡先
- 5) ご職業(任意)

### 【お問合せ】

JFW事務局 立崎(たちざき) [operation@jfw.jp](mailto:operation@jfw.jp)

ドリフのファッション研究室 [info@drifters-intl.org](mailto:info@drifters-intl.org) 担当：金森(090-8045-0971)